

パレット保育園・センター南

2016年度自己評価表

評価日：2016年2月24日

2016.07.16第一版

項目	番号	内容	評価	実施していること
保育方針の 共通理解と 保育課程等の作成	1	保育の理念や基本方針が子どもを尊重したの になっており、全職員が理解し、実践しているか	A	園内に保育理念・保育方針・スタッフの使命を掲示している。 年度初めの職員会議や研修時に読み合わせや確認をし、周知徹底してい る。
	2	保育課程は基本方針に基づき、子どもの最善の 利益を第一にして作成されているか	A	前年度の見直しをし、職員会議で読み合わせをし、作成している。
	3	日常の保育を通して子どもの意見や意思をくみ取 る努力をし、指導計画に反映させているか	A	子どもの成長を考慮し、計画を柔軟に見直している。言葉で表現できない子 どもの場合などは、気持ちを代弁しながら意思を確認したり安心感が持てる ようにしている。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】			
・保育課程は各年齢別にまとめたものもあり、長期保育計画の作成時に使用している。				
子どもの発達や 状況に応じた 適切な援助の実施	4	入園前や入園後すぐに子どもの発達状況や課題 を把握しているか	A	入園児に個人面談を実施し、担当が把握する。重要事項は全職員で共有す る。
	5	新入園児受け入れ時の配慮を十分しているか	A	園児の状況に応じ、1週間程度の慣らし保育をおこなう。保護者との情報共 有・交換のために連絡ノートでコミュニケーションを図っている。
	6	子どもの発達や状況に応じて指導計画を作成して いるか	A	クラス担当が中心となり、作成し、年に数回振り返り・反省を元に見直しを 行っている。保護者の意向も可能な限り反映している。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】			
・園児重要事項等に変更、追加があった際も日々の会議にて全スタッフで共有している。				
快適な施設環境の確保	7	子どもが快適に過ごせるような環境への配慮がな されているか	A	各部屋に温湿度計を設置し、チェックをする。毎日清掃・消毒をおこない、清 潔を保つようにしている。
	8	子どもの発達に応じた環境が確保されているか	A	食事や午睡の空間を作っている。異年齢交流、自由保育、コーナー保育など を取り入れている。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】			
ホールに加湿器を設置し園全体で快適に過ごせるようにしている。				
一人一人の子どもに 個別に対応する 努力	9	子ども一人一人の状況に応じた保育目標を設定 し、それに合わせた個別指導計画を作成しているか	A	0～2歳児は一人ひとりの状況に応じた個人別の月案を作成している。
	10	子ども一人一人の発達の過程に応じた対応をし、 その記録があるか	A	成長発達記録・児童健康台帳等、必要書類に記録をし、全職員で情報共有 をしている。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】			
・個別指導計画を作成するときは担任で話し合い個々に合わせた目標を設定するようにしている。				
保育上、特に配慮を 要する子どもへの 取り組み	11	特に配慮を要する子どもを受け入れた場合、保育 する上で、必要な情報が共有化されているか	A	ミーティング時に情報共有をし、対応を話し合っている。外部の専門機関の研 修に参加し、その内容も共有をしている
	12	虐待を疑われる子どもの早期発見と適切な対応を 心がけているか	A	毎日の受け入れ時に視診・触診を丁寧にしている。送り迎え時の会話などか ら早期発見に努めている。独自の児童虐待マニュアルを配備しており、全 職員で研修をしている。
	13	アレルギー疾患のある子どもへの適切な対応が できているか	A	独自のアレルギー対応マニュアルを配備し、全職員で研修をしている。マ ニュアルに沿って、書類、環境、備品を整え、誰でもがわかるよう対応して いる。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】			
・保護者とも連絡を密にとり、日々子どもの成長や変化を把握している。また、面談が必要に感じた時はいつでも行うようにしている。				
苦情解決体制	14	保護者がサービスについての要望や苦情を訴え やすい仕組みになっているか、また迅速に対応で きる仕組みになっているか	A	苦情処理規程にそって、園内に苦情受付体制の掲示をしている。園だけでは なく、第三者委員、公的機関にも要望や苦情を伝えられる仕組みになってい る。普段の要望は連絡帳や行事のアンケートでも伝えることができる。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】			
・玄関にご意見箱を設置している。				

パレット保育園・センター南

2016年度自己評価表

評価日：2016年2月24日

2016.07.16第一版

項目	番号	内容	評価	実施していること
保育内容(あそび)	15	子どもが主体的に活動できる環境構成ができているか	A	年齢や発達に応じたおもちゃをそろえている。自由遊びの時間はコーナー保育ができるよう工夫をしている。
	16	遊びが一斉活動に偏らないよう配慮しているか	A	朝・夕は子どもたちが自由に遊べるように時間を設けている。
	17	動植物の飼育や栽培・園外活動など、自然に触れたり地域や社会に関わる体験が取り入れられているか	A	野菜・花の栽培やカブトムシを育てたりしている。
	18	子どもが歌やリズム、絵や文字、からだを動かすなどの体験を通して、自分の気持ちを自由に表現できるよう配慮されているか	A	独自の能力開発プログラムの中に、絵描き歌、運動プログラム、文字や数字に興味をもてるテキストを準備している。またそれを毎日の保育に取り入れている。
	19	遊びを通して子ども同士の関係や保育士との関係が育つよう配慮しているか	A	朝、夕の合同保育の時間だけでなく、異年齢保育をおこなっている。園児同士の関わりだけでなく、職員が仲立ちをしながら会話や関わりを持って保育をしている。
【地域・園に応じた独自の取り組み】				
<ul style="list-style-type: none"> ・園庭の畑でさつま芋の栽培を全園児で取り組み収穫も楽しんでいる。 ・自由遊びの際は園児が希望する遊びを遊び込めるように工夫をしている。 				
保育内容(生活)	20	食事を豊かに楽しむ工夫をしているか	A	個々の食事量に配慮しながら、完食の喜びを味わえるような調理方法や配膳方法を工夫している。職員も指導食を食べながら、食材についての話をしたりと楽しい雰囲気の中で食事ができるように声かけをしている。
	21	食事の場、食材、食器等に配慮しているか	A	献立は、季節の移り変わりに合わせ、旬の食材を使用し、行事メニューや物語メニュー郷土料理メニューなどを取り入れている。食器・食具は年齢に合ったものを使用している。
	22	子どもの喫食状況を把握して、献立の作成、調理の工夫に活かしているか。	A	給食スタッフは子どもたちの喫食状況を見て、残食状況もチェック・記録し、献立作成に反映させている。2週間ごとの繰り返しメニューにすることにより、切り方、味付けの工夫を改善できる。
	23	午睡・休息は発達や日々の子どもの状況に応じて対応しているか。	A	乳児は睡眠チェック表を使用し、睡眠時の体調をチェックしている。年長児は秋以降から午睡時間を減らしていくが、個々の状況で対応している。室温や採光の調節をし、心地よい眠りにつけるよう配慮している。
	24	排泄は個人差があることを十分に配慮して対応しているか。	A	各家庭と連携を取りながら、無理のないように進めている。トイレがリラックスしていける場所になるよう環境面の工夫をしている。
【地域・園に応じた独自の取り組み】				
<ul style="list-style-type: none"> ・『物語メニュー』ではおやつを食べる前に絵本を読み、また保護者の方には掲示をして楽しんでもらっている。 				
健康管理	25	子どもの健康管理は、適切に実施されているか。	A	児童健康台帳に、個々の健診・測定の結果を記録している。既往症・アレルギー等については全職員で情報共有して対応をしている。
	26	感染症等への対応に関するマニュアルがあり、保護者にも徹底しているか。	A	独自の感染症マニュアルがあり、保護者にご協力いただく部分は園のしおりに記載をしている。
【地域・園に応じた独自の取り組み】				
<ul style="list-style-type: none"> ・感染症に一人かかったら掲示をしてスタッフだけでなく保護者にもお知らせをしている。また家庭での予防や嘔吐物の処理方法もお知らせをしている。 				
衛生管理	27	衛生管理が適切に行われているか。	A	保育室・トイレ・厨房を毎日清掃し、掃除チェック表を用いて管理している。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】			
<ul style="list-style-type: none"> ・玩具の消毒は毎日行っている。 				
安全管理	28	安全管理に関するマニュアルがあり、事故や災害に備えた安全対策が実施されているか。	A	毎月1回の避難訓練を通し、職員間でも常に迅速に対応できるよう話し合っている。全スタッフが救命救急研修を受講している。緊急メールおよび緊急掲示板で保護者への連絡がスムーズにできるよう配慮している。
	29	事故やけがの発生時及び事後の対応体制が確立しているか。	A	事故報告書を作成し、再発防止を園内で話し合い、実行している。近隣医療機関をまとめた一覧を作成し、迅速に対応できるようにしている。
	30	外部からの侵入に対する対応策が整備されているか。	A	玄関はオートロックになっており、名前・顔確認後に施錠解除している。警備会社への通報システムがある。不審者対応訓練を年1回おこなっている。
【地域・園に応じた独自の取り組み】				
東急SC店内にあるため日々定期的に警備員が巡回をしている。				

パレット保育園・センター南

2016年度自己評価表

評価日：2016年2月24日

2016.07.16第一版

項目	番号	内容	評価	実施していること
人権の尊重	31	保育中の子どもの呼び方や叱り方などで、子どもの人格尊重を意識しているか。	B	否定語を使わないよう職員間で話し合ったり、研修などで言葉づかいを振り返ったりしている。子どもの名前は呼び捨てにしない。
	32	必要に応じてプライバシーが守れる空間を確保できるような工夫がされているか。	A	仕切りを使うことでプライバシーを確保したり、好きな遊びや一人になれるコーナーを設置している。
	33	個人情報の取り扱いや守秘義務について職員に周知しているか。	A	守秘義務については全職員が入社時に説明・研修を受け、誓約書を提出している。保護者にも個人情報の取り扱いについて同意書をいただいている。個人情報は鍵のかかる書庫で管理をしている。
	34	性差への先入観による役割分業意識を植え付けないよう配慮しているか。	A	発表会での役決めなどは子どもたちと話し合っ決めていく。父の日、母の日は感謝の日とし、父・母で分けることはしない。
【地域・園に応じた独自の取り組み】				
・一人で遊び込める環境が必要な時には仕切りやシートを利用し子どもが安心して遊べるようにしている。				
保護者との交流・連携	35	個々の保護者との日常的な情報交換に加え、個別面談等を行い、情報共有や相談対応をしているか。	A	送迎時に様子を伝えるだけでなく、年1~2回個人面談をおこなっている。またそれ以外でも相談があった際には個別に対応している。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】			
・保護者が企画したイベントに園を開放し利用して頂いている。				
保育所の専門性を活かした相談機能	36	地域住民への情報提供や育児相談に応じているか。	A	育児相談日（要予約）を設け、対応している。夏祭り等は園を開放し、地域住民の方も気軽に園を見ることができるようになっている。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】			
・散歩へ出かけた際に近隣の方と触れ合いながら育児の相談を受けたり、園で行っている育児相談をご案内している。				
保育所の地域開放	37	子どもと地域との日常的な交流により、子どもの生活の充実と地域の理解を深めているか。	A	近隣園と交流をしたり、地域のイベントやお祭りに参加している。お散歩時には地域の方に積極的に挨拶をし、交流するようにしている。
	38	利用希望者の問い合わせや見学に対応しているか。	A	定期的に見学日程を設け、対応している。また都合がつかない方には個々の希望日に対応をしている。ホームページにも詳細を記載し、メールでの問い合わせも可能としている。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】			
・東急SC店のイベント（七夕、クリスマス等）に参加をして地域の方との交流を楽しんでいる。				
実習生・ボランティアの受け入れ	39	実習生・ボランティアの受け入れを適切に行っているか。	A	希望があった場合、できる限り受け入れをしている。受け入れ時には施設長が園の方針や注意事項等をしっかりと伝え、参加してもらっている。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】			
・東急内で行っている中学生職業体験も受け入れ保育の楽しさを知ってもらうようにしている。				
・実習生も受け入れでは園の方針をしっかりと受け止め保育実習をして、卒業後には正社員となる学生さんが多い。				
職場の人材育成	40	保育園の理念や方針に適合した人材を育成するための取り組みを行っているか。	A	募集媒体・ホームページ・面接時にパレット保育園の理念や方針が伝わるように説明している。また入社後も内部・外部問わず研修に参加している。
	41	職員・非常勤職員の研修体制が確立しているか。	A	法人本部のさまざまな研修や外部研修を利用し、一人一人にあった育成計画にそって受講している。研修を受講した職員は研修報告書を作成し、内部研修にて他の職員と共有している。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】			
・園内研修を年間計画を立てて取り組んでいる。また日々保育で悩んでいる事案についての研修も行っており、職員の希望に応じて内容を決めている。				
職員の議事術の向上	42	保育士等が保育や業務の計画及び記録を通してみずからの実践を評価し、改善に努める仕組みがあるか。	A	園内会議だけでなく、クラスや部屋の会議などを利用して、振り返りをおこない、計画作成に反映させている。
	43	保育士等の自己評価を踏まえ、保育所としての自己評価を行っているか。	A	年1回、自己評価シートを使い、会議などで振り返りをおこない、チェックをする。課題を見つけ、改善策などを意見交換している。また第三者評価も受審し、客観的な振り返りもおこなっている。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】			
・毎日保育の振り返りを行っており日々の保育に活かしている。				
・園の自己評価では職員全員で話し合い、行っている。				
事業者としての責任	44	事業者として守るべき、法・規範・倫理等を周知し実行しているか。	A	法人本部にて最新情報を入手し、共有をしている。職員採用時には法人本部にて初期研修をおこない、個人情報の遵守、倫理について学んでいる。

パレット保育園・センター南

2016年度自己評価表

評価日：2016年2月24日

2016.07.16第一版

項目	番号	内容	評価	実施していること
経営管理		【地域・園に応じた独自の取り組み】 ・園での初日に、個人情報の遵守、倫理について、日々の保育で守るべきものを研修、確認している。		